

# 英語科学習指導案

授業者：広島市立〇〇小学校教諭 ○○ ○○

A I E ○○ ○○

- 1 日 時 平成22年〇〇月〇〇日 (〇)
- 2 学年・学級 第5学年〇組
- 3 単 元 名 Lesson 7 「説明しよう」
- 4 単元について

○ 本単元では、色や、色とものを組み合わせる言い方に慣れ、名詞と名詞を組み合わせることにより、ことばへの関心をもつことをねらいとしている。第1時では、既習事項である“Do you like~” “I like~”を用いながら、「学級で人気のある色について調べよう」というテーマで、友達が好きそうな色を予想して、好きかどうかたずねる必然性のある活動を通して色の言い方に慣れる。第2時では、前時で学習した色と動物や図形を組み合わせる活動を行う。“What is this?”という表現を用いながら、児童が色つきの図形カードを持ち、友達にその図形の色と形を当ててもらおうゲームを取り入れ、色と形を組み合わせることの楽しさやできた言葉のおもしろさについて味わうようにする。

○ 本学級の児童は、明るく主体的に学習に取り組む。4月から始まった新しい教科ということで興味や関心が高い。授業後の振り返りカードには、「今日の授業は楽しかったですか。」という質問に対しほとんどの児童が「はい」と答えている。5年生半ばを過ぎ、学級の友達の性格や仲間関係などほぼ理解してきている様子が見られ、発表する子がものおじすることなく自分の考えを話したり、互いに耳を傾けてきいたりなど、落ち着いて学習できる雰囲気ができている。しかし、児童の中には、英語で発表することを得意とする子と苦手とする子が分かれてきており、毎時間、全員でチャンツやゲームで活動してはいるものの、気付きを発表したり、習った表現を用いて AIE との会話にチャレンジしたりする児童が決まってきている。

○ 指導に当たっては、担任と連携しながら帯時間で新しく出てくる単語の音と意味に慣れさせて単位時間で自信をもって全員が声を出せるようにしたい。まず、始めのあいさつの場面で AIE との会話の後、既習の表現を使って自己紹介をするミニスピーチにチャレンジすることで、一人で声を出すことに慣れたり、自分が話した英語で会話ができる喜びを味わったりする場面をつくるようにする。その後、おさらいとして前時の表現を使って1対1でリレーのようにつないで会話をしているとき少し緊張感を持ちながらウォーミングアップをした後で次の活動に入れるようにしたい。

また、自信がなくしっかりと発音ができない児童には、全てのフレーズを言わせるのではなく、一語を復唱させてから、小さな声でも言えたことをしっかりとほめたり評価したりすることで自信をもたせたい。

- 5 単元の目標
  - 名詞と名詞を組み合わせる活動を通して、言葉への関心を持つようにする。
  - 色や図形の言い方に慣れるようにする。

## 6 単元の評価について

時	タイトル	主な学習活動	本時のねらい	評価方法	おおむね満足と判断される児童のパフォーマンス例
第1時	好きな色	○ 色の言い方に慣れる。	○ 好きな色を聞き取ったり、伝えたりしようとしている。【イ】	行動観察	○ T2の後に続いて発音しようとしている。 ○ ゲームに参加し、色の単語を聞き取ったり色の単語を使って話したりしようとしている。
第2時・本時	色と形	○ 名詞(色)と名詞を組み合わせる活動を通してことばへの関心をもつ。	○ ことばを組み合わせることの楽しさや、ことばを組み合わせることによりことばをくわしく伝えることができることなどに気付いている。【ア】	振り返りカードの記述	○ 振り返りカードに名詞と名詞を組み合わせることのできたことを記述している。○指導者と1対1で主な表現を用いて会話ができる。

7 本時の主な学習活動

- 名詞（色）と名詞を組み合わせる活動を通してことばへの関心をもつ。

8 本時の評価規準

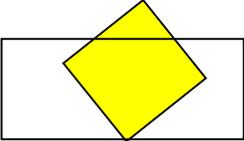
- ことばを組み合わせることの楽しさや、ことばを組み合わせることによりことばをくわしく伝えることができることなどに気付いている。【ア ことばや文化に関すること】

9 言語材料

単語リスト「色」 229～241 「図形」 242～245 「動物」 1～20

What is this? It's a~.

10 本時の指導過程

時間	児童の活動	教師の支援		準備 評価
		T1	T2	
2分	<p><b>あいさつ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語であいさつをしたり，教師の質問に答えたりする。</li> </ul> <p>Good morning, Ms.~.</p> <p>I'm fine, thank you. And you?</p> <p>Its (sunny).</p> <p>It's (Monday).</p> <p><b>自己紹介</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の表現を用いて AIE に自己紹介をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつをして，気分や天気，曜日などをたずねる。（一斉から個人へ）</li> </ul> <p>Good morning, everyone.</p> <p>How are you?</p> <p>I'm fine, too. Thank you.</p> <p>How's the weather today?</p> <p>What day is it today?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初の単語を聞かせたり，食べ物やスポーツの名前を挙げる。</li> </ul>		
3分	<p><b>ウォーミングアップ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CD ♪「Rainbow」を一緒に歌う。</li> <li>・「色」「図形」</li> </ul> <p>T2 の発音をきいて繰り返す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CD を聞いて一緒に歌いながら児童の様子を観察したり評価したりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CD を聞いて一緒に歌う。</li> </ul>	英単語カード(教師用) CD
15分	<p><b>学習課題の提示</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・T1 と T2 の会話を聞いて場面や内容を推測する。</li> <li>・本時の学習課題を知る。</li> </ul> <p><b>慣れ親しむ活動</b></p> <p>① たずね方と答え方の練習をする。</p> <p>What is this?</p> <p>It's a brown bear.</p> <p>② たずねる人と答える人になっての練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AIE：児童</li> <li>・半分ずつのチームで</li> <li>・隣同士のペアで</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">T1 と T2 が会話の例を見せて，内容や場面を推測させ，学習課題を提示する。</div> <p>It's a cat.</p> <p>White.</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">色と形を組み合わせよう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英単語カードを示し，T2 のあとについて一緒に発音する。</li> </ul>	<p>What is this?</p> <p>Yes. It's a cat. What color?</p> <p>Yes. It's a white cat.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これは何かとたずねる言い方や答え方などのモデルを示す。</li> </ul> <p>What is this?</p> <p>It's a brown bear.</p> <p>（動物のほか，色のついた図形を画用紙などで隠しながら示して，児童が考えながら答える活動を仕組む。）</p> <p>例</p> 	英単語カード(教師用)  [ア]  英単語カード(児童用)

	<p>③ 班でチェーンドリルをする。</p>	<p>・チェーンドリルの進め方を指示する。</p>		
<p>15分</p>	<p><b>コミュニケーション活動</b></p>	<p>T1 と T2 でゲームのデモンストレーションを行う。</p>	<p><b>What is this? ゲーム</b></p> <p>① 児童がそれぞれに色つきの図形カードを持ち、教室内の友達に聞き合う活動をする。</p> <p>② ペアでじゃんけんをして、勝った方が少しずつカードを隠した手をずらしながら“What is this?” と聞き、負けた方が “It’s a ~.” と答える。</p> <p>③ 交代して行う。</p> <p>④ それぞれ使ったカードを交換して、次の人と行う。</p> <p>T1 と T2 のデモンストレーション</p> <p>T1 ・ T2 Hello. Rock, scissors, paper, go. (勝った方から先に話す)</p> <p>T2 What is this?</p> <p>T1 It’s a pink circle.</p> <p>T2 That’s right.</p> <p>T1 What is this?</p> <p>T2 It’s a blue square.</p> <p>T1 No. It’s a blue rectangle.</p> <p>T1 ・ T2 Here you are. (カードを交換) See you.</p> <p>※ 児童の実態によっては、「ハート」や「星」なども加えることができるが、その場合は、活動に入る前に、発音練習をしておく。</p>	<p>英単語カード(教師用)</p>
<p>9分</p>	<p><b>ふり返り</b></p> <p>① チャレンジタイム</p> <p>② ふり返りカードに記入する。</p>	<p>・意欲的に活動していた児童を評価する。</p>	<p>・賞賛のことばを英語で伝える。</p> <p>・本時で学習した表現を確認する。</p>	<p>ふり返りカード [ア]</p>
<p>1分</p>	<p><b>あいさつ</b> Good bye, Mr./Ms.~.</p>	<p>That’s all for today.</p>	<p>Good bye, everyone. See you.</p>	

ふり返しカード

1 ことばとことば(色と動物, 色と形など)を組み合わせてことばをつくることを楽しむことができましたか。

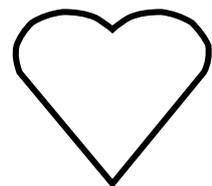
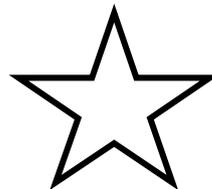
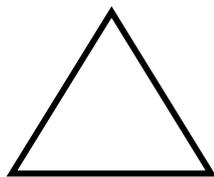
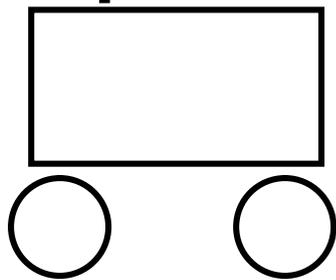
はい だいたい いいえ

2 ことばとことばを組み合わせてできたもの(色と動物, 色と形など)が, どんなものかイメージできましたか。

はい だいたい いいえ

3 ことばとことば(色と動物, 色と形など)を組み合わせることについて, 分かったことや気付いたこと, 疑問に思ったことなどを書きましょう。

**Shapes**



虹の7色は、言えるかな？

